

# 『知的財産侵害物品の水際取締りシンポジウム』

## 参加申込み受付のご案内



知的財産侵害物品は、経済秩序を乱し、消費者の健康と安全を脅かすといった問題があり、国内流入を阻止するための水際取締り・水際対策の重要性が高まっています。

このような知的財産侵害物品に係る現状や水際取締り・水際対策の取組みについてご理解を深めていただくとともに、関係者間での一層の連携強化に資するため、下記のとおり、「知的財産侵害物品の水際取締りシンポジウム」を開催することとしましたので、ご案内いたします。

《日時》 平成24年5月17日(木) 13:30～16:45 (受付開始 13:00～)

《場所》 東京税関 2階 大会議室  
(東京都江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎) ※「会場案内図」は次頁参照

《対象・定員》 知的財産権の関係者、貿易関係者  
150名程度(1社2名以内) ※「参加申込み方法」は次頁参照

## プ ロ グ ラ ム

- ◆ 開催挨拶 (13:30～) 東京税関長 森川 卓也
- ◆ 「財務省・税関における知的財産侵害物品の水際取締り制度について」(13:40～)  
財務省関税局業務課知的財産調査室上席調査官 中林 清
- ◆ 「税関における知的財産侵害物品の水際取締り状況について」(14:00～)  
東京税関業務部総括知的財産調査官 徳 正芳
- ◆ 「CIPICにおける知的財産保護活動について」(14:20～)  
CIPIC(公益財団法人日本関税協会知的財産情報センター)事務局長 河野 泰一 様
- ◆ 「日産自動車の模倣品対策の紹介」(14:40～)  
日産自動車株式会社 IPプロモーション部不正商品対策スペシャリスト 岸本 力 様  
(休憩)
- ◆ 「知的財産侵害物品の水際取締りにおける弁理士の役割」(15:20～)  
日本弁理士会 産業競争力推進委員会副委員長 弁理士 榎本 英俊 様
- ◆ 「ソニーの模倣品・水際対策」(15:45～)  
ソニー株式会社 ライセンス部トレードマークGp統括課長 今井 雄太 様
- ◆ 「JASRACの違法利用防止に向けた取組み」(16:10～)  
JASRAC(一般社団法人日本音楽著作権協会)調査部主査 浅村 昭彦 様
- ◆ 閉会 (16:45)

《参加申込み方法》 次の事項を申込フォームに入力の上、下記のメールアドレスに添付して送信して下さい。  
(先着順、定員になり次第締め切り)

- ・参加者氏名(フリガナ)
- ・会社名及び所属
- ・所在地又は住所
- ・連絡先電話番号

メール件名:『知的財産シンポジウム参加申込み』としてください。

**参加申込フォームはこちら**

**セミナー参加申込用メールアドレス**

[tyo-gyomu-sodankan@customs.go.jp](mailto:tyo-gyomu-sodankan@customs.go.jp)

※本メールアドレスは申込専用です。お問い合わせは下記へ電話にてお願いします。  
※申込受付後、確認メールを返信いたします。(自動受付ではありませんので、数日お待ちください。)  
(なお、確認メールが返信されない場合には、下記のお問い合わせ先まで連絡をお願いします。)

## 《会場案内図》



### 東京税関 2階 大会議室

(東京都江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎)

○ゆりかもめ「テレコムセンター駅」下車徒歩3分

○りんかい線「東京テレポート駅」下車徒歩20分 他

(公共交通機関のご利用をお願いします。)

## 《お問い合わせ先》

東京税関業務部 総括知的財産調査官部門 (担当:田上、米山) TEL:03-3599-6369